

令和4年11月15日

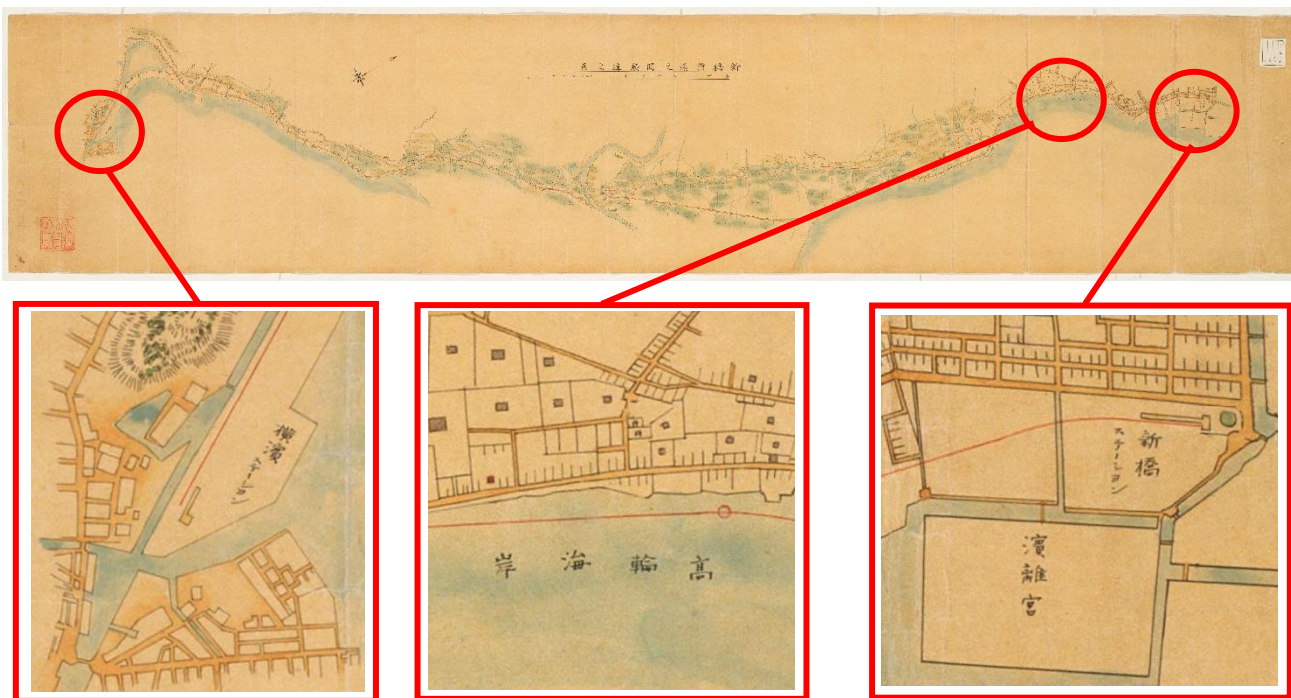
## 重要文化財「公文附属の図・新橋横浜間鉄道之図」 原本特別展示

期間：令和4年11月22日（火）～12月4日（日） 会場：国立公文書館東京本館

令和4年（2022）は鉄道開業150年を迎え、当館でも令和4年度第2回企画展「鉄道開業150年 広がる、広げる—公文書で描く鉄道と人々のあゆみ—」を開催中で、御好評をいただいております。

この度、企画展に関連した特別企画として、当館所蔵の重要文化財である「公文附属の図・新橋横浜間鉄道之図」を期間限定で特別に展示いたします。通常は当館常設展示室で複製（レプリカ）を展示しておりますが、平成30年秋の特別展「躍動する明治—近代日本の幕開け—」以来4年ぶりに原本を展示いたします。この機会にぜひ御覧ください。皆様の御来館をお待ちしております。

### 【展示資料】



### 「公文附属の図・五号 新橋横浜間鉄道之図」（請求番号：附A00005100）

明治5年（1872）の鉄道開業当時に描かれたとされる図面です。当時の新橋から横浜まで、線路が敷設された場所が赤線で記入され、「新橋ステーション」や「横浜ステーション」の記載に加えて、平成31年4月に品川駅改良工事の際に発見された高輪築堤が築かれていた「高輪海岸」の記載も確認できます。原図サイズ：東西193.2cm・南北38.6cm。

**【展示期間】**

令和4年11月22日（火）から12月4日（日）

**【お問合せ先】**

- ・本特別展示の内容に関する取材・お問合せは、下記連絡先にご連絡ください。

独立行政法人国立公文書館

統括公文書専門官室 展示担当 （担当：長坂、鈴木）

[E-mail][tenji@archives.go.jp](mailto:tenji@archives.go.jp)